

参政党 国のまもり

1. 国防は「決意」と「力の均衡」で

- ・「無辜の民を殺さない」日本は戦争の本来の基本ルールを国際社会に改めて唱道する国になる。
- ・国防は、1)決意→ 2)外交→ 3)力の均衡→ 4)断固たる態度→ 5)核...の5ステップで考える。
- ・対中国で空軍力と海軍力を倍増。防衛費GDP比2%←「松田プラン」・
- ・質的な面において非対称的で圧倒的な防衛技術。国産防衛技術開発。

2. 積極財政と松田プラン

- ・「投資国債」→科学技術、人材、国防を未来に向けた資産として積極財政
- ・「松田プラン」：日銀保有国債の「政府発行デジタル円」化で財政制約を突破 財政金融政策と新たな通貨基盤
- ・力強いお金の循環で国力倍増

3. エネルギーと食料などの自立と重要物資の国産化で「国民経済」を復活

- ・日本のエネルギー供給は全体最適の考え方のもと、生態系の大循環の中で考える（「日本版SDGs」の提唱）。
- ・食料自給率100%以上：日本伝来の食の基本思想。日本食中心への回帰。農業マイスターで魅力ある生業に。

4. 他国からの浸透工作の排除(サイバー、情報、技術、土地、企業、お金の国まもり)

- ・サイバー能力の徹底的な向上：専守防衛の制約を突破
- ・基礎研究、経済安全保障、スパイ防止法、土地取得や企業買収における相互主義、草の根諜報、草の根サイバー、お金の循環で中小企業の再生、海外プラットフォームへの法規制、日本版SNS、国産ブロックチェーンの国内共通基盤の整備→「松田プラン」を国の守りに→通貨主権と個人情報を守る。

5. 日本の社会や政治、独自の文明やアイデンティティを守り未来につなぐ

- ・外国人労働者に頼らないAI・ロボット革命、外国人参政権抑止、戸籍制度維持 歴史認識と国家意識へ意識改革